



東北災害
泥掻き
ボランティア
活動日記
2011.6.12~6.17

株式
会社 **ミゾタ**

はじめに

3・11このかた、見るもの聞くもの、何かにつけ涙もろくなったような気がします。

あれ以来、会社としても個人としても、やれ救援物資を！義捐金を！と、いささかの取り組みはさせていただきましたが、被災者御自身や自衛隊、警察、消防その他関係諸士が命がけで奮闘されている「戦場」に、とてもシロウトの出番があるとも思えず、ただただ切歯扼腕するのみでした。

日が経つほどに、現地で、せめて泥掻きなりともさせてもらいたいとの思いがつのり、交通事情も良くなった4月になって、社内でボランティアを募りましたところ、志願者が殺到しました。とはいえ遠隔の九州から、仕事をほっぽり出して行く訳にもいかず、若手を中心に限られた人数となりましたが、4月から6月までに8チームを派遣することができました。

帰ってきた隊員からは「水や電気の有り難さが身にしみて分かった。」とか「当然と思っていたものが当然ではなかった。」「現地の方々からかえって元気をもらった。」といったことを異口同音に聞かされました。

そんな中、最後の第8陣で出かけた、絵心のある手塚君が絵日記を描いてくれました。粗々の描写ではありますが、現地ボランティア活動の苦労や内幕もよく分かり、文章や写真以上に現地の実態を伝えてくれているようにも思います。彼が疲れた体に鞭打って、夜ごと描き貯めた絵ですので、皆さんにも見ていただく価値もあろうかと小冊子にしてみた次第です。御一覧いただければ幸甚です。

平成23年9月

取締役会長 井田出海

2011. 6. 12 (日) 出発。

9:20 多くの社員に見送られ 出発!



あいにくの雨ですが、これで18時間がけ
仙台へ向かいます!

① 運転の順番は...

時計まわりに席を交代し、

1時間半を目安にPAか
SAで乗り換えます。

①が運転中、後ろの

③、④は仮眠して

良いけど、助手席の

②は、起きてなければ

いけません...

走るエリアに
よっては
渋滞が...



車はエスター
ナンバー 3939

道具

会社出発～佐賀大和IC～吉志PA:手塚

雨が止まず"高速道路もスピードが出せない。
11:00 過ぎ吉志PAで 上田さんと交代,

吉志PA～下松SA:上田さん



^{下松}下松サービスエリアで
昼食。土地勘のある
上田さんオススメの名物
皿うどんを食べる。
とても美味しい!!

下松SA～八幡PA:島田さん

山口県を過ぎて広島県に突入!

14:36 八幡PAでトイレ休憩。雨はまだ止まず。

八幡PA～吉備SA:胡さん

岡山県に入る。15:40 吉備SAで休憩。

運転交代してサービスエリアスタンドで給油。

運転は一巡して再び自分の番だ。



まだ元気

吉備SA ~ 三木SA: 手塚 (2巡目)

雨は止まないが車は流れているので
一気に兵庫県へ。17:17 三木SA到着

三木SA ~ 大津SA: 上田 さん (2巡目)

三木SAを過ぎて25kmの渋滞(1時間半)
西宮名塩SAも渋滞のため、次の大津SAで夕食。
遅れを取り戻すため、急いで済ませる。20:10出発



大津SA ~ 南条SA: 島田 さん (2巡目)

後3の席で iPod に入れてきた 通信教育の
中国語のCDを聴くが、眠くなる...



您好吗?

南条SA ~ 小矢部川SA: 胡 さん (2巡目)

22:10 南条SAを出る。福井県から石川県を
抜け富山県に入る。

23:05 に小矢部川SA着!

源平交差点とXINの街
小矢部へ対して
2には富山県小矢部SA

小矢部SA ~ 大潟PA: 手塚(3巡目)

23:10 3巡目。行き道最後の運転当番!
日付が変わって 00:50 大潟PAに到着。
眠くもなく、走りやすい時間帯だった♪

大潟PA ~ 阿賀野川SA: 上田北(3巡目)

2:15 阿賀野川SA着。一体、何県を抜けて
何県に入ったのかすでに分からない。サビエリだ
夜中で閉まっているため、トイレ休憩のみ。

阿賀野川SA ~ 仙台宮城IC: 島田北(3巡目)

目が覚めると福島県の
猪苗代湖から 20km の
安達太良SAだった。なにか
物々しい雰囲気だったので
そのまま走ってもらう。

3時半くらいから早くも
明るくなって来た。

4:30頃仙台宮城IC

を下りる 災害車両申請で高運代はタダ!
¥28,700 → ¥0

高運を下りる時に
(通行券と共に
出す!)



6.13 (月) 仙台到着 (行程2日目)

仙台営業所に5時頃着。近くのセブンで6時に森所長と待ち合わせ。1時間ほど仮眠。

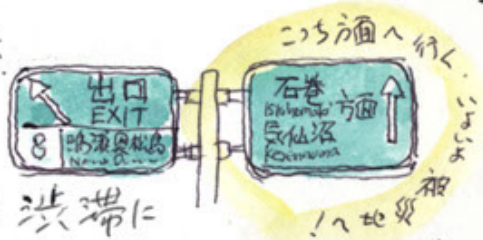
合流後今日は

東松島の方へ

向かう。途中渋滞に

巻き込まれる... 8:20 ようやく東松島のボランティアセンターへ到着! しかしセンターは

6/5より近くのコミュニティパークに移転していた!



8:30 東松島市災害ボランティアセンター着



今日一日の活動の拠点はこちら!
貸与の良い場所にある。

報告書 発行日 6月13日(火)

依頼内容	<ul style="list-style-type: none"> ○床下にセメントを散布して ○玄関先に土のうを並べる。 	6/13日 AM
依頼者	山本 氏(?)	
住所	山形市山形一	
依頼人数		

依頼先 山形市山形一
 名前 新沼 謙治
 住所 山形市山形一-21-4
 電話番号 (02-4519)

記入者 (山本)

ボランティア活動は午前と午後、それぞれセンターで受付をして仕事を割合してもらった。この東松島ボランティアセンターでは、車がある人は借りた道具を積んで、自分達で現地へ行く。

今日午前中の依頼主は新沼さん宅。家の床下にたまった土砂を土のうに詰めてあり、それを道路側まで

運び出す作業。地味に大変な仕事だった。



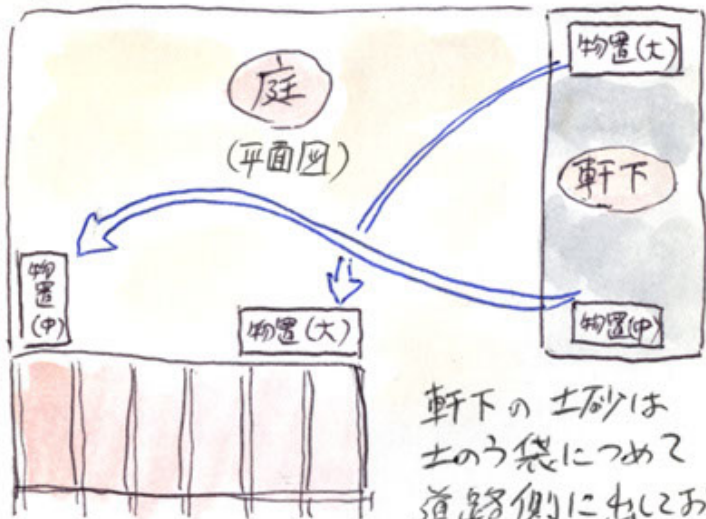
お茶とチキンの汁をのむ

土のう一個一個は程良い重さだが数が数百個あるとたいへん重くなる。

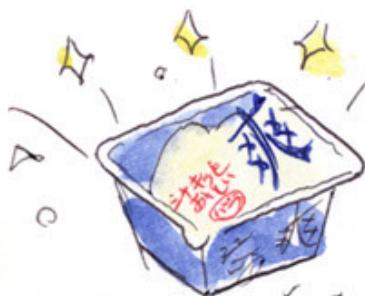


6/3(月)
Pm

午後からの仕事は、木村宅。
ブロックの上に乗かっている物置
2個を別の場所に移動させる仕事。
軒下の土砂を出しついでに行なう!



軒下の土砂は
土のう袋につめて
道路側に出しておく。

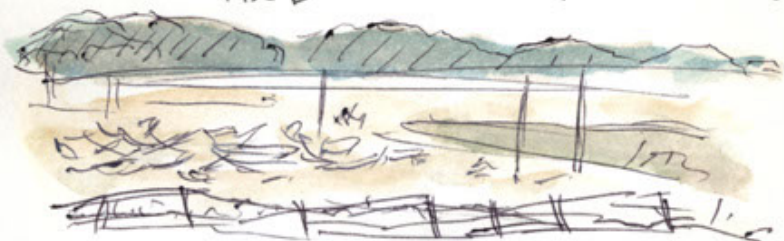


アイスかとても美味しく
感じる!

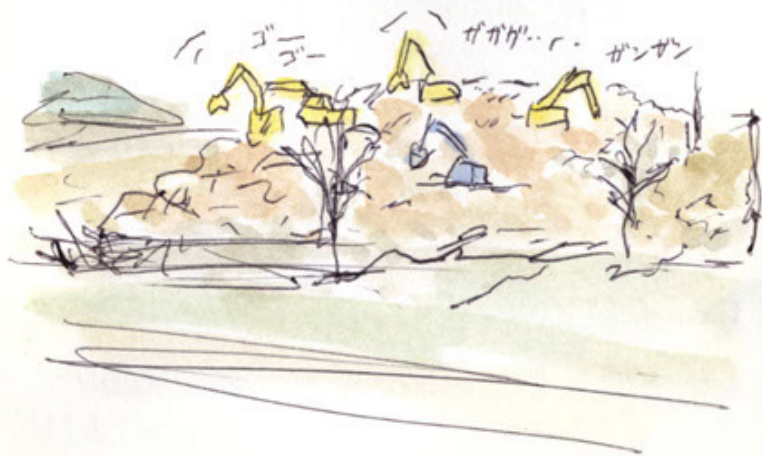
仕事が終わって、森永
。差し入れのアイス
。食べる。



午後の作業が早く終わったので
被害の大きい場所を通りみる。



津波でほとんどが流されてしまった場所は
とこどとこに水かたまたま荒地のおぼた。
ガレキを一ヶ所に集めて積み上げている
場所では、ガレキの山にたくさんの重機が
この辺りは都市計画からの復興だろう...





初日の仕事を
を終えて
宿に向かう。
山の上にある
秋保温泉
緑水亭だ!

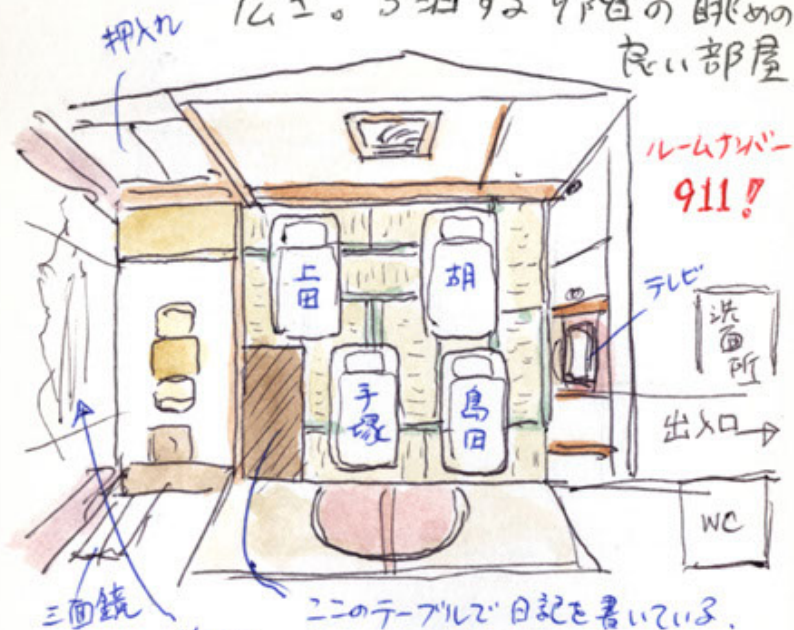
高橋社長は、ほぼ
工場の西村さんの
実弟で、復興
関係者は特別
サービス価格で
泊めてもらう!



すばらしい
温泉と
食事で
今日一日の
疲れも
取れそう...

ようやくゆっくりと食事♪

部屋は4人で寝るのにちょうど良い
 広さ。3泊する9階の眺めの
 良い部屋



ルームナンバー
 911!

三面鏡

このテーブルで日記を書いている。

窓からは良いながめ

6/14(火) 晴れ

朝食会場はすごい行列!



寅虎の
 ユニフォームの
 人がたくさん!

しかもすごく食べる!!

6/14 (水) 岩沼市ボランティアセンター到着!



朝 8:30と

昼 12:30からの

受付が始まるまで

センター入口のブルーシートに座って順番待ち。

岩沼市ボランティアセンターでは、依頼者宅
までバスで送迎。

20人乗り
くらくらの
ミニバス

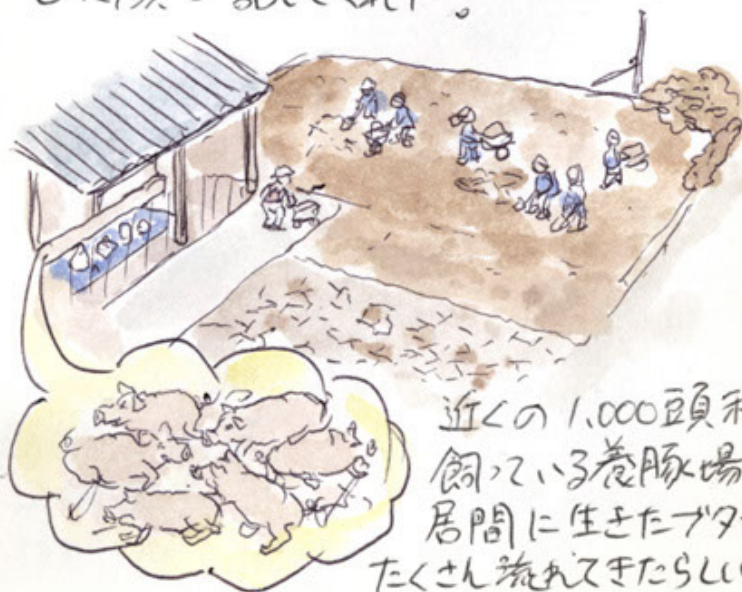


シートは
黄色い
ビニールで
おおわれ
ている。

みちのく観光のバス2台に乗り込むだけ
道具は別の車で現地に運ばれている。

6/4(火) 午前中ボランティア: 熊谷稜宅

今日の午前中の割り当て(マツキング)は熊谷稜宅の畑に堆積した泥の取出し畑の土の上を覆った泥をスコップですくい一ヶ所に集める。家主のおばあちゃんは「家のたぐいあつた食器もぜんぶ流されたけどスッキリした。」「年取つて足腰も弱つたから畑も耕すのはちょっとでいいよ」と笑顔で話してくれた。



近くの1,000頭程飼っている養豚場から居間に生きたブタがたくさん流れてきたらしい!!



昼は旅館が
作ってくれて
朝持たせて
くれたお弁当！
ボランティアエリア近
の公園でいたたく♪

6/4(水) 午後ボランティア: 中澤様宅

午後の仕事は中澤さん宅、というか
中澤さん所有の土地の泥出し作業。
あちこちに土地を持つてある方は大変みたい...

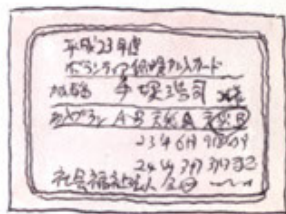


2時間足らずであんまり作業は進まない
けど、喜んでくれた。ありがたい...

6/15(水) 晴れ 岩沼市ボランティアセンター



今日は午前中のみ
写真の修復作業をせ
てもらう。歩いて10分くらいの
市民体育センターへ移動。



途中仮設住宅の前を通る。
花がたくさん! 家電6点セット付。

9/15(水)午前中 岩沼市拾得物展示場での作業

部屋じゅう写真がいっぱい!



新着コーナーは見学者も多し。

結婚式の
写真ゾーン この部屋には
自衛隊の方が救い出し
届けられた写真が、
洗って展示してある。



袋にまとめられたものやアルバムごとには枚数をカウントして情報を記入していく。幸せが写っているだけに、作業がとても重い...

6/15 (水) 午後ボランティア: 森様宅

午前中の拾得物展示場での作業が
とても重く、精神的に参ってしまった...
午後からは再び汗を流したくなり
森様宅で泥やガレキの撤去をする。
立派な屋敷は外観はしっかりだが、
一階部分は神棚のみ残しに空っぽに
なっていた。



今回うかがったお宅でもっとも被害が大!

6/16(木) 晴れ

午前中 ボランティア：市総合体育館での作業

今日は男性5名、物資の仕分けをお願い
します、と言われ、近くの体育館へ移動。



そこにはすごい量の
物資が山積み...

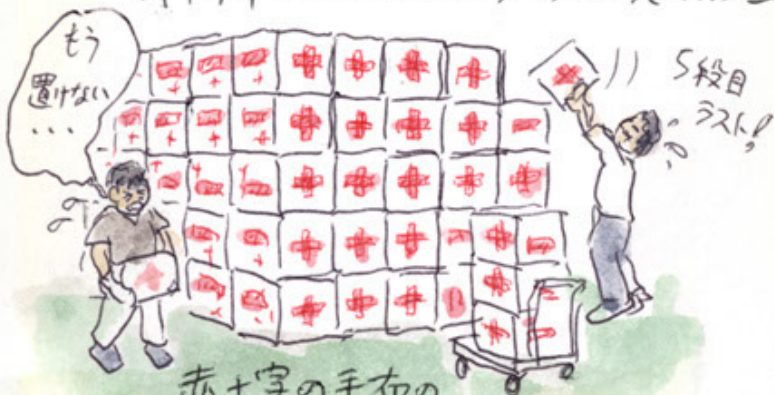
全国から
いや、世界中から
送られて来る支援物資を
仕分けして移動!



今、必要ないものを別の
場所へとトラックに積んで運ぶ!!

9/16(木) 午後ボランティア: ひまわりき..

午前中にひまわりき支援物資の移重カ



赤十字の毛布の箱がすごい量! 使っていない図書館に備蓄? なんとか 16:00ギリギリに終了! このあと帰路へ向かう準備だ!..

給油 および車の点検!



ガソリンを満タンにし、オイルもつき足す、震災後にはリッター¥1,000円のガソリンが出たらしい..

極楽湯



冷麺

高速に乗り前に、
汗を流し、夕食をとる。



あとは安全運転で
帰路へ18時間の
長旅。体は疲れているけど気持ち
は高ぶってどんどん九州へ近づく。
来た道を逆り、6/17(金)11:00^{AM}到着!

お出迎えありがとうございます!



おまけ：走行ルート

片道 1,500 km、往復 3,000 km

のべ走行距離 3,371 km

所要時間、片道約18時間。

通過した県 福岡、山口、広島
岡山、兵庫、大阪、京都、滋賀
福井、石川、富山、新潟
福島の13県!



付 記

日 程	佐賀より	仙台より	派 遣 先
第 1 陣：4/16 (土) ～ 4/22 (金)	4 名	3 名	亘理町、東松島市、石巻市
第 2 陣：4/21 (木) ～ 4/27 (水)	4 名	4 名	東松島市、石巻市
第 3 陣：5/08 (日) ～ 5/13 (金)	4 名	2 名	東松島市
第 4 陣：5/15 (日) ～ 5/20 (金)	4 名	2 名	岩沼市
第 5 陣：5/22 (日) ～ 5/27 (金)	4 名	1 名	岩沼市
第 6 陣：5/29 (日) ～ 6/03 (金)	4 名	1 名	岩沼市
第 7 陣：6/05 (日) ～ 6/10 (金)	4 名	1 名	岩沼市
第 8 陣：6/12 (日) ～ 6/17 (金)	4 名	1 名	東松島市、岩沼市
ひきつづき第 9 陣より、納入設置した機器の被害調査・点検を実施。			
第 9 陣：7/31 (日) ～ 8/05 (金)	3 名	1 名	岩手県方面
第 10 陣：8/07 (日) ～ 8/11 (木)	3 名	1 名	宮城県方面
第 11 陣：8/21 (日) ～ 8/26 (金)	4 名	0 名	岩手県方面
第 12 陣：8/29 (月) ～ 9/02 (金)	4 名	0 名	宮城県方面
第 13 陣：9/04 (日) ～ 9/09 (金)	4 名	0 名	宮城・福島県方面

発行 株式会社 **ミゾタ**

環境技術研究所

〒 840-8686 佐賀市伊勢町 15 番 1 号

TEL 0952-26-2551 FAX 0952-24-2336



東松島市災害ボランティアセンターの新緑(コブシ?)

